

2012 年 7 月 31 日

- 記者からの質問

- 当社からの回答

- 消防システム事業について、広域化・デジタル化の市場規模である3000億円は11年から15年の5年間の累計という理解で良いでしょうか。
 - 市場規模については、2016年のアナログ停波までに行われる投資の累計です。現在、補正予算を追い風に市場が前倒し、拡大しています。3000億円というのは、当社予想による市場全体の規模ですが、実際はさらにプラスも期待できると考えております。
- 消防・防災システム事業におけるNECとNECネットエスアイの関係はどのようなものですか。
 - NECは、主に大都市等のお客様で、システム規模が大型になるものを中心に狙っています。NECが元請となる案件では、当社がその下で工事・現調、保守などを担当します。
 - 一方、当社は、中小規模の案件が得意です。当社が元請となり、NECの機器なども含め、設計から工事・現調、保守までのすべてを担当します。
 - これらNECと連携しつつ、事業拡大を図っています。
- 消防・防災システム事業について、NECが元請になる案件と、NECネットエスアイが元請になる案件とがあるとの事ですが、この第1四半期では、どちらの受注額が大きかったのでしょうか。また、利益率については、どれくらいになるのでしょうか。
 - 1Qについては、どちらに偏っているということではなく、半々ぐらいです。利益率については、官公庁の入札案件でもあり、厳しめですが、効率化により、利益率向上の努力を行っています。
- スマートフォン普及によるトラフィック増を受けた通信事業者の投資増の恩恵は、今後も継続すると考えていますか。
 - スマートフォンの普及率も、まだ低レベルであり、これからトラフィックはもっと増えていくと見ており、投資は継続されると考えております。加えて、当社では、スマートフォンの普及によって、単に通信インフラが増強されるということだけでなく、それらを活用したサービスの多様化が進むと考えております。たとえば、スマート端末を活用した独居世帯の安否確認や見守りなどを行う地域情報サービスを提供始めていますが、このような新たなビジネスを増やして行きたいと考えております。
- 企業ネットワークセグメントについて、大きく成長しています。世の中の景況感はこれほど良い

ものではないと思いますが、何か要因があるのでしょうか。

- 単なるシステム構築ではなく、経営改革ニーズに応じていることが大きな成長要因となっていると考えております。例えば、オフィス改革ソリューション“EmpoweredOffice”においても、コンサルティングといった上流工程に積極的に取り組んでおります。また、お客様の本業回帰の流れから、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）へのニーズが高まってきており、そのようなニーズに対応するために、もしもホットライン社との業務提携、キューアンドエー社への資本参加といった打ち手を実行しました。
- データセンターのユーザー数が増えているようですが、企業ネットワークの伸びは、このデータセンターと、EmpoweredOfficeと、どちらがより大きく牽引しているのですか。
 - EmpoweredOfficeは働き方を変えて頂く、経営改革を進めていただくソリューションですから、広い意味では、その中に、データセンターを活用した受託業務なども含まれます。
 - そのようなソリューション、サービスを行うための基盤を強くしていこうというのが我々の戦略ですが、そのような基盤の1つにデータセンターがあります。昨年は山梨にデータセンターを設立しましたが、これにより、都内のデータセンターと連携し、計画停電などの影響が懸念される場合にも、お互いにバックアップし、お客さまのデータを守り、BCPを確保します。
- NECネットエスアイにはデータセンターが3つあると思いますが、その理解は正しいですか。また、そのうち、どのデータセンターにおいてユーザーが多いのでしょうか。
 - 従来から保有している都内のデータセンターに加え、2010年に関西のデータセンターを、2011年に山梨のデータセンターを設立しました。
 - まだまだ首都圏以外では企業のお客さまは限定的であり、データセンターにおいても首都圏のデータセンターでお客さまの大半を占めています。
- 節電需要について、NECネットエスアイで取り込める需要はどのような分野ですか
 - 我々のオフィス改革ソリューションにおいては、オフィスのデザインを含め、働き方から省エネ化を図ることを進めています。
 - 個々の製品としても、グループ会社において、電力需要量や消費量を見える化する「デマンド監視システム」などを扱っており、節電需要に応じています。
- デマンド監視システムはスマートメーター、スマートグリッドと呼ばれるような分野に関わるものですか。
 - スマートメーター、スマートグリッドなどを構成する一つの重要な要素にあたるものです。

以上